

4°C

holdings group

株式会社4°Cホールディングス 第69期株主通信

(2018年3月1日から2019年2月28日まで)

株主の皆様へ

～ すべてはおお客様の“笑顔”や“ときめき”のために～

当社グループは、すべてのステークホルダーに対して誠実に対応し、お客様に信頼される企業、社員に夢を与えられる企業、社会に貢献できる企業、株主に期待される企業を目指すことを経営理念としています。

そして、常に挑戦の姿勢で物事に取り組み、新しい市場を創造し、価値を創り続けることにより、持続可能な発展を目指してまいります。株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご助力をいただければ幸いです。



代表取締役会長・CEO
木村 祭氏

代表取締役社長・COO
瀧口 昭弘

2019年2月期の総括

2019年2月期連結業績は、売上高は471億18百万円(前期比2.0%減)、営業利益は49億84百万円(同18.3%減)、経常利益は68億4百万円(同10.0%減)となりました。なお、事業再編による持分法適用会社(株)フジの株式譲渡に伴い、一時的に税金費用を計上したことにより、当期純利益は24億40百万円(同53.9%減)と減収減益となりました。

事業別業績をみると、ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、ブライダルジュエリーの回復に時間を要したことに加え、最大需要期である12月のクリスマス商戦も売上高が計画を下回り、減収減益となりました。なお、ブライダルジュエリーは各種施策への積極的な取り組みが奏功し、回復の兆しが見え始めています。アパレル事業では、アスティグループは、商品提案力と海外生産背景を活かした主力得意先との取り組み強化が奏功し、好調に推移しました。(株)アーजूでは、主力のデリーファッション事業「パレット」の出店拡大を進めるとともに販促施策の強化に取り組みました。その結果、アパレル事業は増収増益となりました。

株主の皆様への利益還元のために

当社グループは株主の皆様への利益還元を重要な経営課題と認識し、安定的・継続的な配当を基本としつつ、機動的な自己株式の取得等により利益還元の水準向上を目指しています。連続増配へのこだわりを堅持する

なか、当期は中間配当を含めて10円増配の75円とさせていただきます。また、当期はTOBにより発行済み株式数の11.1%にあたる3,253,733株の大規模な自己株式の取得を実施しました。2020年2月期は、中間・期末ともに40円、年間80円と9期連続の増配を予定しています。また、機動的な自己株式の取得にも積極的に取り組み、3月に130,000株を取得したことに加え、4月10日の取締役会にて1,350,000株を上限とする自己株式の取得を決議しました。大規模な自己株式の取得により、1株当たり当期純利益およびROEなどの資本効率が向上し、株主の皆様に対する利益還元にもつながるものと考えております。

第5次中期経営計画のビジョン実現に向けて

当社グループは中長期的な最重要課題である4°Cブランドの価値向上を目指し、「Challenge and Change (挑戦と変革)」をスローガンに掲げた第5次中期経営計画のもと、「100年企業」、「100年ブランド」の実現に向けて、「人材の育成」、「商品力の強化」、「マーケット動向の把握」に継続的に取り組んでまいります。第5次中期経営計画2年目となる2020年2月期の連結業績予想は、ジュエリー事業のリブランディングへの本格着手とアパレル事業の安定成長により、売上高473億円、営業利益51億円、経常利益54億円、当期純利益34億円と増収増益を見込んでいます。今後も引き続き当社グループの成長にご期待ください。

第5次中期経営計画の基本方針 (2019年2月期～2021年2月期)

スローガン

挑戦と変革 Challenge and Change 4°Cブランドの価値向上
(「100年企業」、「100年ブランド」を目指して)

事業ビジョン

1. ジュエリー事業

- 商品・販売・サービスの向上による既存店の回復・成長
- 情報技術への対応力強化によるEC事業の拡大
- 海外戦略の再構築

2. アパレル事業

- ODMの企画提案力強化
- 関西地区ドミナント出店によるマーケット拡大

組織ビジョン

1. グループ経営管理機能の強化

2. グループ人材補強・育成の推進

3. ダイバーシティ経営の推進

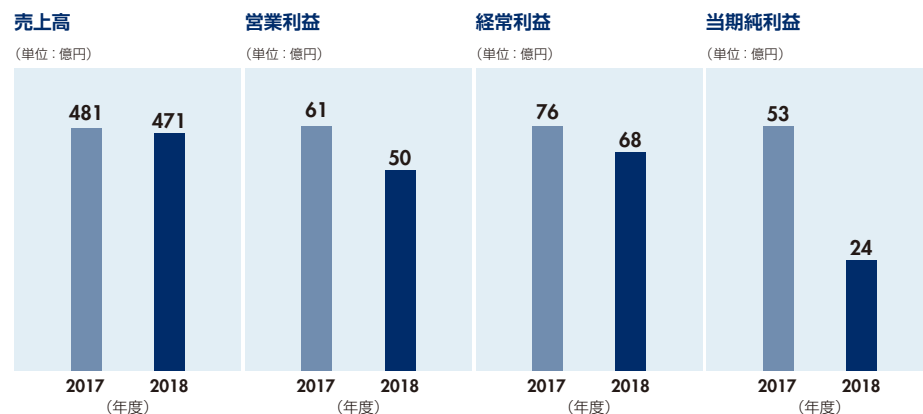
2019年2月期(2018年3月～2019年2月) 連結決算概要

2019年2月期連結業績

■ 当期の連結業績は、ジュエリー事業の既存店回復の遅れや、(株)アスティが保有する関係会社株式譲渡に伴う一時的な税金費用を計上したことにより、減収減益となりました。

■ 株主様への利益還元の水準の向上に継続的に努めることで、当期の配当は中間配当を含め10円増配の年間75円と8期連続増配となりました。

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
47,118 百万円 (前期比 Δ 2.0%)	4,984 百万円 (前期比 Δ 18.3%)	6,804 百万円 (前期比 Δ 10.0%)	2,440 百万円 (前期比 Δ 53.9%)



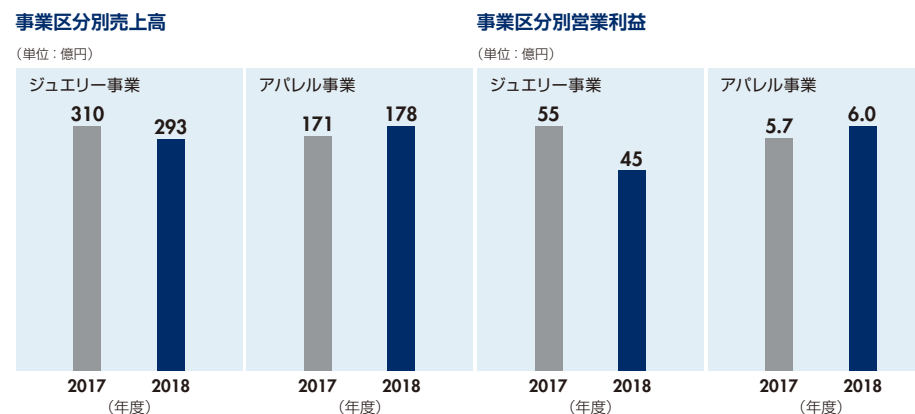
セグメント情報

■ ジュエリー事業は減収減益となりました。ブライダルジュエリーの回復に時間を要したことに加え、最大需要期である12月のクリスマス商戦も売上高が計画を下回りました。

■ アパレル事業は増収増益となりました。アパレルメーカー事業における主力得意先との取り組み強化や、デイリーファッション事業における出店拡大、販促施策の強化が奏功しました。

事業区分別業績	売上高 (単位: 百万円)			セグメント利益 (単位: 百万円)		
	2018年2月期	2019年2月期	前期比(%)	2018年2月期	2019年2月期	前期比(%)
ジュエリー事業	30,980	29,295	Δ 5.4	5,469	4,465	Δ 18.4
アパレル事業	17,079	17,822	+4.3	566	603	+6.5

注1: 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しています。注2: 外部顧客に対する売上高を表示しています。



トピックス

4°C “Summer Collection”の展開

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4°C」では2019年4月26日(金)より、一足早い夏を感じていただける“Summer Collection”を全国の店舗にて展開しています。「Summer Light～夏の輝き～」をコンセプトに、海に映る太陽の輝きや海中に差し込む光を、ムーンストーンやブルートパーズなどの天然石で表現しました。数量限定の特別パッケージにお入れした限定商品も展開しております。この機会にぜひお近くの「4°C」までお越しください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

4°C “Summer Collection”プロモーション広告



4°C ブライダルジュエリーご購入者へ 新元号サービスをスタート

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

「4°C」ではブライダルジュエリーをご購入いただいたお客様に対し、2019年5月1日(水)の元号改定に合わせて新たなサービスをご用意しました。ジュエリーボックスへの刻印サービスでは、新元号「令和」の文字を、記念の日付とお二人のお名前とともに記させていただきます。また、4月26日(金)～5月26日(日)の“2019 Anniversary Fair”では、『はじまり』を石言葉に持つパライバルトルマリンをリングの内側にお留めするサービスや、ダイヤモンドの側面に『2019 Anniversary』の文字を刻印するなど、記念の年をさらに特別なものにするサービスを行っています。



「4°C BRIDAL」ジュエリーボックス

「canal4°C」10周年アニバーサリーフェアを展開

株式会社エフ・ディ・シー・プロダクツ

2009年の誕生から10周年を迎えた「canal4°C」(カナルヨンドシー)では、今年、アニバーサリーイヤーとして様々なフェアを行っています。10周年限定のパッケージやショッパーの他、2019年4月26日(金)からは“10th Anniversary Limited”として限定商品を発売しております。「canal4°C」らしいキュートなネックレスや、10石のダイヤモンドをお留めしたK18ネックレスなど、10周年ならではのデザインを展開しています。



「canal4°C」10周年限定商品

『MONTAGE 21st』『PROJECT TOKYO』出展

株式会社アスティ

(株)アスティでは、商品企画力と提案力の強化による優位性の確立に向け取り組むなか、展示会への出展を行っております。この度、インテリア事業が2019年2月12日(火)～14日(木)にTOC有明で開催された『MONTAGE 21st』に、またバッグ事業が2019年3月27日(水)～28日(木)に東京国際フォーラムで開催された『PROJECT



PROJECT TOKYO

TOKYO』に出展し、どちらも多くのお客様にご来場いただきました。今後も競争力のある商品提案を強みとしながら、新規取引先の拡大に取り組んでまいります。

「パレット」新店オープン

株式会社アージュ

2019年3月20日(水)、パレット72店舗目となる今福店がオープンしました。出店エリアの大阪市城東区の近隣には、北西にかみしんプラザ店、東に住道店、南に平野駅前店があります。平成最後の出店となる今福店は、現在関西ドミナント戦略を進めているパレットにとって記念すべき関西地区40店舗目となりました。新たな時代においても出店による関西ドミナントの更なる深耕を進め、関西地区50店舗の達成を目指します。今後も地域密着型店舗としてお客様に愛される店づくりに取り組んでまいります。



「パレット」今福店

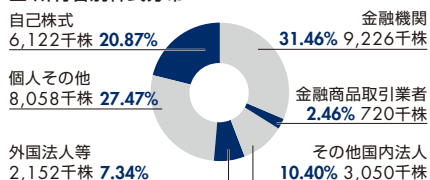
■ 株主情報

株式情報 (2019年2月28日現在)

発行済株式総数	29,331,356株
1単元株式数	100株
株主数	11,152名

株式分布状況 (2019年2月28日現在)

■ 所有者別株式分布

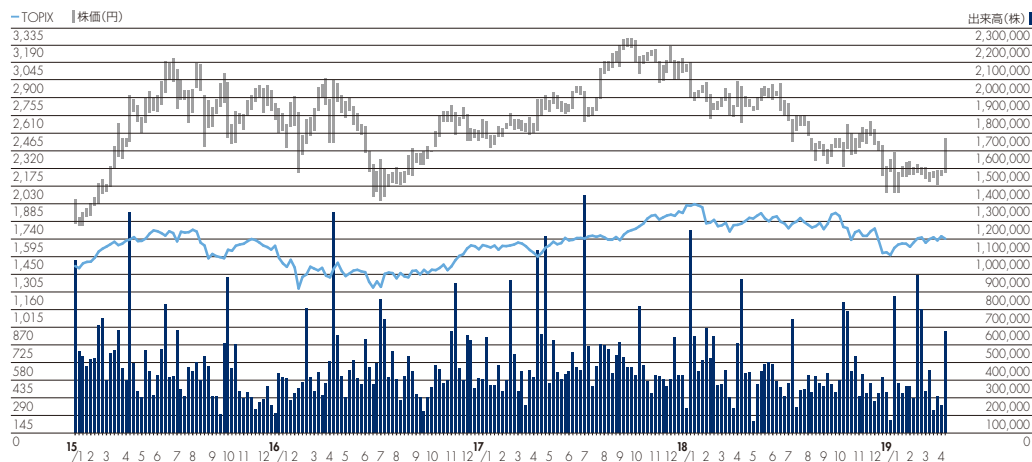


大株主 (2019年2月28日現在)

株主名	持株数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合 (%)
株式会社広島銀行	1,314	4.48
第一生命保険株式会社	1,254	4.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,086	3.71
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	892	3.04
株式会社三井住友銀行	781	2.66
4℃ホールディングスグループ共栄会	753	2.57
株式会社伊予銀行	739	2.52
株式会社もみじ銀行	477	1.63
大田博巳	450	1.53
尾山嗣雄	448	1.53

注：当社は自己株式6,122,834株を保有しておりますが、大株主からは除外しております。

株価推移



当社のIRサイトでは、企業活動全般にわたる最新の情報をご提供しております。特に株主通信は、株主の皆様によりタイムリーに情報をご提供するため、四半期毎に作成しています。第1四半期および第3四半期株主通信は、ホームページのみでご覧いただけます。また、メールアドレスをご登録いただいた方に随時情報配信を行っております。是非ご覧ください。

URL <https://yondoshi.co.jp>

IRお問い合わせ先 TEL: 03-5719-3274 / FAX: 03-5719-3289

経営企画部 E-mail: ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

コーポレートガバナンス・ガイドラインについて

コーポレートガバナンスに対する基本的な考え方や取り組みを体系化したものを『コーポレートガバナンス・ガイドライン』としてまとめ、コーポレートサイトへ掲載しております。当社グループは、健全で透明性の高い企業グループとして社会の信頼と責任に応えてまいります。

URL <https://yondoshi.co.jp/company/governance/>

■ 会社概要 (2019年2月28日現在)

社名	株式会社4℃ホールディングス YONDOSHI HOLDINGS INC. (英文)
所在地	〒141-0021 東京都品川区上大崎二丁目19-10
設立年月日	1950年5月18日
資本金	24億8,652万円
事業内容	ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業および小売事業
連結子会社	9社

■ 株主メモ

決算期日	毎年2月末
定時株主総会	毎年5月
配当金支払株主確定日	毎年2月末、毎年8月末(中間配当)
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
公告	(公告方法) 当社の公告方法は電子公告としております。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 (公告を掲載するホームページアドレス) https://yondoshi.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8008

■ 株式事務のお問い合わせ

三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1

お問い合わせ先

0120-232-711 オペレーター対応 / 受付時間 午前9時～午後5時まで(平日のみ)

(ご注意)

- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましては、各口座管理機関にお問い合わせください。

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と異なることがありますことをご承知おきください。